

こんにちは

日本共産党品川区議会議員

## 鈴木ひろ子 です



事務所 中延2-11-7  
日本共産党品川地区委員会  
日本共産党区議団控え室

TEL3783-8833  
TEL3785-2810  
TEL5742-6818

このニュースについてのご意見、ご要望をお寄せください。

視覚障害者の方々と一緒に大井町駅周辺を調査

# 点字ブロックなどの設置を

## 共産党区議団が品川区に要望書提出

共産党区議団は10月28日、品川区に対して「視覚障害者の安全を守るため、大井町駅周辺に点字ブロックや音響信号などの設置を求める要望書」を提出。交通安全担当課長と係長が対応しました。9月28日に視覚障害者の方々の思いを聞きながら一緒に現地調査を行い、要望をまとめたものです。

9月はじめ、視覚障害者の方々と懇談を行い、様々な要望をお聞きしました。その中でも、点字ブロックや音響信号などバリアフリーの街づくりに対する具体的な要望がたくさんありました。

私たち区議団も、現場を見てイメージしたいと、視覚障害者の方々に大井町駅周辺を一緒に歩いていただき、現地調査を行いました。



### 横断歩道が怖くてわたれない エスコートゾーンと音響 信号の設置を

視覚障害者の方が歩くには点字ブロックが頼りです。点字ブロックには線状ブロック（進め）と点状ブロック（止まれ）ブロックがあり、点字ブロックに沿って歩くことができます。

ところが、横断歩道には点字ブロックがありません。視覚障害者の方にとって「突然道がなくなってしまう様だ」とのことです。しかも「車の交通量も多く、両方通行。まっすぐに



（大井町駅イトーヨーカ堂前 横断歩道にエスコートゾーン（渡るための誘導点字ブロック）と音響信号の設置を！）



(大井町駅南口。押さなければ鳴らない音響信号。音も小さい)

向こう岸に渡ることでそのものがむずかしい。車からクラクションを鳴らされたらパニックになり、右も左もわからなくなる。怖くて渡れない」と言います。

「横断歩道にエスコートゾーン(横断歩道の点字ブロック)を付けてほしい」視覚障害者の方々の切実な願いです。ところが、大井町駅周辺の横断歩道にはどこもエスコートゾーンがありません。

信号が青になったことを知らせる音響信号も設置されていません。周りの人が動き出した気配で渡るしかないのです。

たった一箇所あった南口の音響信号も押さなければ鳴らないもの。信号待ちの人がたくさんいると押しボタンを探り当てる

のも大変です。音も、電車や車の騒音で聞き取れません(左上の写真)。

区に対し、大井町駅周辺のすべての横断歩道にエスコートゾーン点字ブロックと音響信号の設置、改善を求めました。

### きゅりあんのエレベーターまで行けないー誘導点字ブロック設置を

きゅりあん内外の点字ブロックも不備だらけ。大井町駅ペDESTリアンデッキからきゅりあんに行くのに、点字ブロックでは遠回りしなければ行けません。「直通で行けるようにしてほしい」との要望が出されました。

驚いたのは、きゅりあんのエレベーターに行く点字ブロックが設置されていません。イベントホールや大ホールに行くのにエレベーターまで行くことさえ大変な状況です(右下写真)。小ホール側では、点字ブロックはついているものの、色はタイルと同じ灰色、凹凸が小さすぎて足に感じる事ができないと言います。トイレへの誘導ブロックもありませんでした。

これらの改善を含め、8項目



(区立のきゅりあん。エレベーターへの点字ブロックが設置されていない)

に渡る要望書に現地の状況がわかる写真を添えて手渡しました。対応した交通安全担当課長は、都市環境事業部長と都の警視庁に報告をし、後日回答すると述べました。

今回初めて、視覚障害者の方々に問題点をお聞きしながら現地調査を行い、たくさんの方々に教えていただきました。交通量の激しい横断歩道を渡ることがどれほど恐ろしいことか、区の施設であるのに障害者の方に配慮されていないということもわかりました。

視覚障害者の方々の安全が守られ、安心して移動することが出来る対策の実現まで、これからも一緒にがんばります。

## 無料 法律・生活相談会

11月22日(火)  
午後6:00~

鈴木ひろ子事務所

中延2-11-7 3783-8833  
弁護士さんが対応します。お気軽に

あたたかい品川区政をつくる  
みんなのつどい  
大震災・原発事故の教訓を  
品川区政にどういにかすか

11月23日(水・祝)  
10時~16時  
荏原第五地域センター

(下神明駅・大間窪小学校跡斜め前)